

＜感想と反省＞

1) 火入れは、狭い場所での作業であり、足場も滑り易く、安全には注意しなければならぬ。

2) キーホルダーの売上は順調であったが、募金集めの仕方は工夫をしたい。

3) 初参加の佐々木さんからは、「SLのにおいが懐かしい。楽しくボランティアできた。」NHK森さんからは、「皆さんが楽しそうに作業されている。この楽しさを視聴者に伝えたい。趣味の延長と誤解されないようにしたい。」と感想を頂いています。

5月26日のトラストトレイン運転報告

今回の運転は、NHKの取材が入ったことでいつもよりは少々緊張気味にボランティア作業が行なわれました。千頭駅ではC12とオハニ修復募金者のプレートを取りつけました。



(大和田駅を通過するトラストトレイン)

＜5月26日運転状況＞

ボラティア参加者	14名	(初参加0名)
乗客	下り	136名
	上り	52名
売上	18000円	
募金	8197円	

＜ボランティア作業＞

第2回目となる火入れは、8:30から行なわれました。しばらくは作業を覚える為固定した2名(丸山さん、浅井さん)で行なう予定です。火入れをするメンバーは、自分が火入れをしたということで、C12運転中は走り具合が気になります。その他のメンバーは見学できますので是非見てください。今回は2名が見学をしました。

10:30からの通常のボランティア作業は、14名の参加がありました。今回は初参加者がなかったことは残念でしたが、NHKの取材が5名入り、いつもよりは、少々緊張気味で自己紹介を行ない作業に入りました。

C12は4名、客車は8名で作業を行ないました。C12のプレートにはピカールのカスが溜まっているようなので、

次回運転の際には、濡れ雑巾でのカス除去が必要です。客車はスハフ43のイスが回転してしまうということで、応急処置としてあらなわで回転しないように固定しました。お客さんが着席された時には、大丈夫かと気になりましたがとりあえず問題なかったようですが、次回運転の際には、ハリガネで固定した方が良いでしょう。



(NHKの取材をうけながらのプレート磨き)



(イスの固定をあらなわで応急処置)

＜運転＞

運転はC12+オリジナル3両で行なわれました。

売上は、キーホルダー20個、絵葉書16冊が売れて18000円になりました。

絵葉書も人気があり、絵葉書を見て感激してくれるお客さんがいて、こちらの方がうれしくなります。

募金の方は8197円ということで、募金集め用グッズがないとなかなか伸びてこないかもしれません。

千頭駅到着後、C12とオハニの修復募金者プレートを貼りました。



(オハニ36修復募金名簿)



(C12小煙管修復募金名簿 左側)

＜その他＞

1) 5/18にスハフ雨といの応急処置を大井川鉄道の方で行なってもらいました。

しかし、木はブヨブヨになっている状況です。

2) 熊谷さんからタオルの寄付がありました。

3) 6月9日NHK教育20:45~55「ボランティアにっぽん」でトラストトレインのボランティアが紹介されます。

4) 7月14日はスハフ誕生50周年の記念運転がされます。

・スハフ43の1両を千鳥で白熱灯化を計画中です。(未だ未着工)

・現在11個の白熱灯を確保。残り3個を探しています。

・客車の現役運転中の絵葉書作製を進めています。

・新しい絵葉書ができれば売上にも期待できます。

・保護管理委員会開催予定です。



(NHKの取材を受ける田中浩史さん)

＜6月23日運転状況＞

ボラティア参加者	6名
乗客	下り 132名
	上り 8名
売上	6500円
車内募金	2610円

